

北区会 自由な趣味の会

第十一回「書道の会」活動記録

1. 年月日、天候、活動人員、時間等

令和1年6月 24日(月)	天候	気温(°C)		活動人員 (午前/)	
		最高	最低		
2. 本日の参加者と場所と時間		晴	27	22	8

時 間	場 所	参 加 者
10時～12時30分	タンポポセミナー	講師藤澤淑子: 庶務土井、佐伯、鬼村、長谷川、道満、前田、山崎節子、〇〇、敬称略8名

はじめの会 藤澤講師 弁

百歳人生になりつつある現在、元気で暮らすためにも、再び筆を持ち、頭、手を使う“書”は程よい刺激を

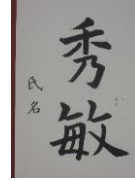
1、活動概要

講師藤澤様から本日の書き順を書きながら説明と添削を頂く。

今月の書

意味 私は文学・徳行とも特に優れていません。孔観が記室の官を任じられた時、辞退した言葉。

秀敏 自非二文行秀敏一、莫レ或レ居レ之



活動風景! (^_^)!

熱血講師エネルギー全開 怖あ～

貴女達・いつも言っているでしょう「ココよ！ココ」プンプン

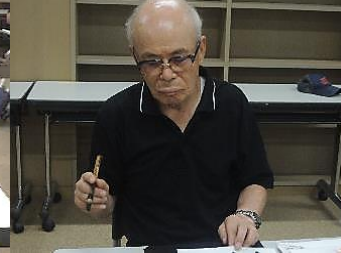


私しやあ・ネェ～明治・大正・昭和・平成と書き続けて・・現在チャレンジ「令和」な先生々これも先生いい～指導感謝



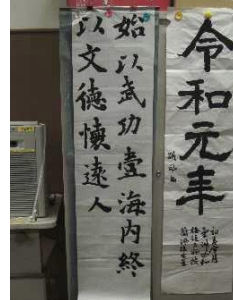
見て！闘う私を・・何事も集中力よ！

俺流を貰く書家鬼だ・知っているか！ケ・セフセフ 成る様になる～書道なんてさあ



ごめんなさいお名前忘れしました。

日進月歩素晴らしい！しかし少し惜しいもうチョット努力かなあ～。



本日会のおもやま話し

楷書について、楷書は元来「真書」といわれ、各書体の中で最も尊ばれてきた書体で 学書者が必ず身に着けねばならない基本の書体です。楷書の点・画の練習は、スポーツ選手の“基礎体力”と全く同様です。絶え間なく降る小雨を大地が吸収するように、絶え間なく楷書の基本点画の練習に汗して実力を“涵養”することこそ、他の書体の上達を早める捷徑です。確実に書の技量を身に着け、上達を早めるには、まず、「楷書の基本点画の絶え間ない練習と、常に楷書を書くことを心がけること」川邊尚風一著。

3. 次回参加者と場所と時間 宿題など

月 日 時間	場 所	参 加 者(予定)
令和1年7月29日(月)9時30分～12時30分	ひよどり保養所	講師藤澤淑子: 庶務土井、佐伯、前田、鬼村、長谷川、道満、山崎、亀井、河合、岩井、筒井、青木、平井、敬称略14名

活動概要 次回は展示作品の選別、とルーティングの書＝藤澤講師の提供書を練習する。